

令和6年度 第5回府中市環境保全活動センター検討調整会

日時 令和6年9月18日(水)

午後1時30分～

場所 府中駅北第2庁舎6階小打合せ室

1 報告

- ① 令和6年度第4回検討調整会議事録
- ② 各部会報告
 - ・環境学習部会…前回9月10日(火)・次回10月8日(火)
 - ・広報活動部会…前回8月29日(木)・次回未定
- ③ 今年度各種事業の進捗について
- ④ その他

2 議事

- ① イベント事業の広報について
- ② 各部会の今後の運営について
- ③ その他

3 その他

<配布資料>

- ・令和6年度第4回検討調整会議事録
- ・府中かんきょう塾2024第2回アンケート集計
- ・夏休み親子かんきょう塾アンケート集計
- ・令和6年度センター事業一覧
- ・TOKYO·ecosteps チラシ
- ・各専門部会の現状について(センターの管理及び運営に関する規則・センター検討調整会設置基準・環境基本計画上の位置づけ・R5施策の成果抜粋)

※次回検討調整会の開催日時について(候補日)

- | | | | |
|----|---------------|----------|--------------|
| 案1 | 令和6年10月15日(火) | 午後1時30分～ | 第2庁舎6階小打合せ室 |
| 案2 | 令和6年10月16日(水) | 午後1時30分～ | 第2庁舎6階小打合せ室 |
| 案3 | 令和6年10月17日(木) | 午後1時30分～ | 第2庁舎6階小打合せ室 |
| 案4 | 令和6年10月18日(金) | 午後1時30分～ | おもや1階相談室A102 |

※時間は予定です。

令和6年度 第4回府中市環境保全活動センター検討調整会 議事録

■日 時：令和6年7月16日（火）午後1時30分～午後2時45分

■場 所：府中駅北第2庁舎 3階小会議室

■出 席：（敬称略）

（委員）（5名）石川 伊智郎、浅田 多津子、室 英治、谷田部 義則、渡邊 妙子

（事務局）（3名）田口 敦、熊谷 一茂、町田 拓未

■欠 席：

（委員）（2名）塚原 仁、杉村 康之

（事務局）（1名）柳下 豊宏

■議 事

1. 報告

① 令和6年度 第3回検討調整会議事録・・・了承

② 各部会の報告・・・

・学習部会：直近では7月9日に部会を実施、主に6月8日のかんきょう塾第1回の振り返りと7月20日の第2回開催に向けた確認などを行った。次回は8月13日で夏の親子かんきょう塾バス見学の確認などを行う予定。ちなみに、バス見学は昨日7月15日より募集開始し、すでに定員を上回る応募がある。

・広報部会：次号のセンターだより（50号）、仮に10月下旬発行を目指すのであれば、8月上旬までに初回の編集会議を行えたらと考えている。

③ その他・・・7月27日たんけん隊③について、7月1日付広報で夏休みの子供向けイベントの特集ページに掲載。ありがたいことに定員を大きく上回る64名の応募があり全員当選とした（うち未就学児9人）。参加者の保険も追加して対応する。

2. 議事

① 今年度各種事業の進捗について

・前回検討調整会で決まった環境まつりへの出展について申込みを行った。パネル展示のみ。出展場所に関する希望は配慮いただけるとのこと。

・協働まつりの出展内容と同じものになるか？⇒展示スペースの大きさが異なるため多少内容は変わると思われる。

・親子でエコなクッキング（旧エコクッキング）に関しては、開催予定日と会場は決まったが、その後給食センター側より協力を断られてしまった。理由としては主に食品衛生管理上の懸念とのこと。開催が危ぶまれている状態。

・代替のイベントなど何か考えられるか。⇒親子ふれあい農園の収穫タ

イミングとの兼ね合いで12月上旬となっているが、給食センターが懸念するとおりノロウイルスが流行る季節でもあり、食品を扱うイベントそのものがリスクであると考えている。⇒サツマイモであれば10月ごろ収穫して数カ月置いておけるので、時期を改めて実施できないか。

・食材の地産地消などの要素もあり親子ふれあい農園とのコラボ形式で実施しているが、イベントの目的として何に焦点を当てるかによっても実施の可否や形式・時期の選択肢が変わってくるのではないかと考えている。

⇒これまでの実施形式だとどうしても時期や参加者が限られてしまうという面はあった。その点、会場としてルミエールの料理講習室は良いと思う。

・協定企業の施設見学などいかがか（東京ガス・がすてなーになど）。⇒ゼロカーボンで協定しているキューピーとは6月にコラボ事業を行った。次はサントリーと水育に関する取組みを検討している。

② その他・・・

・市内の都立高校と何かやっているか。⇒いまのところ直接協働している取組みはない。府中東高校生物部が団体としてサポーター登録している。同じくサポーター団体の府中PFSはゴーヤ苗の栽培で農業高校と協働しているようだ。

・かなり前の話になるが、府中東高校生物部はレンゲまつりの際に協力いただいた。現在も部としては活動しているようだが、校外との関りについては顧問の考え方によっても差が出てくることが多いようだ。

・前回議事録2-②ホームページの活用について、サポーター登録団体のリンク集作成のため作業を進めている。登録団体全てを網羅するか、関りの実態がある団体に限るか意見をいただきたい。⇒連絡がつかない団体は除外でよいと思う。また、連絡がついた団体に関しても今後センターと関り続ける意向があるか確認したほうが良いように思う。

・団体の中には大きい企業もあるが、担当者の異動や、テーマによって窓口部署が異なるなど大企業ならではの難しさもある。

・このほど野外イベント時の暑さ対策の指針が市で定められた。対策が十分に取られていない場合、イベントの中止も含めて対応する必要があるが、市独自のマニュアルのようなものは無い。⇒学校では活動場所にて暑さ指数を測定し、指数31℃を超えたら活動中止となる。活動の運動強度も判断に加味する。その他、時間を決めての水分補給や朝食を食べよう指導するなど、命にかかわることとして危機感を持って取り組んでいる。

・7月26日の打ち水に関してはコラボする健康推進課とも協議して対応を決める。⇒7月27日のたんけん隊は前日17:00の時点で警戒アラートが出たら延期する。実施中は指導員・講師はどうしても説明に集中し

がちなため、参加者の様子を見守るスタッフが重要になる。⇒事務局も出席するのでそれらの役割を意識する。

3. その他・・・

- ・次回日程、欠席者にも確認のうえ調整（後日、下記に決定）。

■次回開催予定日

令和6年度 第5回府中市環境保全活動センター検討調整会（通算156回）

日 時：令和6年8月16日（金）午後1時30分～

場 所：おもや3階 会議室A301

府中市環境保全活動センター事業（府中かんきょう塾2024）
 環境講座「市民の力による自然と文化を守る活動の実例」アンケート結果
 （日時 令和6年7月20日（土）午前10時～）

（回答数：6名）

座談会「市民の力による自然と文化を守る活動の実例」の内容はいかがでしたか？			
問1	良かった	4人	
	普通	2人	
	良くなかった	0人	
問1でどうしてそう思いましたか？差支えのない範囲で、その理由を教えてください。			
問2	【良かった】・歴史を知ることができたから。・丁寧に判り易い説明だった。・素晴らしい内容でした。 ・団体の活動内容が分かったこと。		
	【普通】・市民からの情報を集めたし。・文化と自然と環境、境がない「文化」とは考えさせていただきました。 【良くなかった】なし		
今回の座談会で市民による自主的な活動へのモチベーションは高まりましたか？			
問3	そう思う	3人	
	どちらともいえない	2人	
	そう思わない	1人	
問4でどうしてそう思いましたか？差支えのない範囲で、その理由を教えてください。			
問4	・話し合いすることが大事だと思うから。・研修の流れが強い。・同意見が得られたので。・環境保全についてもっと知れる活動を聞きたい。・自助、共助が大切なことが分かった。		
府中市ならびに近隣自治体で行われている市民主体の取組みについて、気になっているものがありましたらご自由にお書きください。			
問5	・市民に任すのか、任さないのか。・無関心老人が増えている。・国立の桜守りの生い立ちと継続について。		
第3次府中市環境基本計画についてどの程度ご存じですか？			
問6	内容を知っている	1人	
	読んだことがある	1人	
	あることは知っている	3人	
	知らない	1人	
その他、感想、意見などがありましたらなんでもご自由にお書きください。			
問7	・国立の歴史、地理に触れられ良かった。・本日はありがとうございました。		
どちらから来られましたか？			
	市内	6人	
	都内	0人	
	その他	0人	
おいくつですか？			
	10代	0人	40代
	20代	0人	50代
	30代	0人	60代～
			0人
			1人
			5人

府中市環境保全活動センター事業

「夏休み親子かんきょう塾バス見学」アンケート結果

(日時 令和6年8月21日(水) 午前8時40分～午後3時40分)

(回答数：11家族)

Q1.	今回のバス見学の内容はいかがでしたか？	
	よかった	10人
	ふつう	1人
	よくなかった	0人
Q2.	Q1. どうしてそう思いましたか？	
	<p>【よかった】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段行けないようなところに連れて行っていただき、夏休みの良い経験となりました！ ・親子で参加し楽しむことができたため ・生物多様性センターで初めて生物多様性サービスと言うワードを目にし、日常茶飯事恩恵を受けていることをあらたにした。 ・施設利用料のみの格安で参加できた。 ・スタッフの皆さんが手際よくスムーズに進行できていた。 ・いやしの里の休憩室が貸切だった為、ゆっくり食事ができた。 ・バスで3箇所も連れて行って頂き、それぞれで、説明もあり勉強になりました。 ・バスで見学先まで行って頂き、ゆっくりと3箇所を見学できたこと。 ・親子で日帰りで学び活動ができ嬉しかったです。また、車を運転しない身としては日帰りでの地方は子連れだとかなり厳しいので本当に有難いです。富士山の環境保全活動についても、とても興味深かったです。 ・家族で旅行で来たらおそらく行かない施設に行くことができた。勉強になった。 ・クイズも楽しかったし、どの施設も楽しめた。(子供) ・お金がかからない ・見学コースのスケジュールが体力的にちょうど良い <p>【ふつう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金額的には申し分ないツアーだが、参加者がもう少し金額を負担してもいいので、見学だけでなく親子で体験できる物(簡単な工作や体を動かすなど)があれば、作った物はお土産にもなるし、体を使った体験はより記憶に残りやすいと思うので、もっと楽しめると思いました。 	
Q3.	今回訪れた見学先で、特に面白かったのはどこですか？(複数選択可)	
	環境省生物多様性センター	9人
	西湖いやしの里根場	9人
	山梨県立富士山世界遺産センター	7人
Q4.	今回の見学で何がいちばんの思い出になりましたか？	
	<ul style="list-style-type: none"> ・富士山のライトアップされる照明がとても綺麗でした。展示を拝見し、日本人が富士山をととても大切にしていることが良くわかりました。確かに、日常生活に出てくるよね！なるほど！と思いました。 ・タイムスリップしたような西湖いやしの里根場の風景や、古民家でお昼を食べた事。 ・子供達は博物館が好きなので多様性センターで学べたのが楽しかったと言っています。 <p>短い時間の滞在でしたが、ワークシートなどで楽しく知ることができ、とてもよかったです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境をテーマに、富士山周辺の施設にて府中市民の方々と一緒に見学できたこと ・保護者の思い出→生物多様性センターで剥製に触れた事 ・子供の思い出→世界遺産センターの富士山のオブジェ ・扉を開けて動物達が出てくるのが楽しかった。 ・生物多様性の意味、富士山世界遺産のすばらしさ。 ・いやしの里根場での散策 <p>その土地の食事美味しかったです。夏休みということもありリフレッシュでき、こういった機会をくださりありがとうございました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士山について詳しく知れたこと。 ・クイズが一番思い出になった ・いやしの里でお昼ご飯を食べたこと 	
Q5.	府中市環境保全活動センターを知っていましたか？	
	知っていた	2人
	聞いたことがあった	2人
	知らなかった	7人
	以前にイベントや講座に参加したことがある	0人
Q6.	Q5. で「以前にイベントや講座に参加したことがある」と回答された方は、よろしければイベント名を入力してください。	
Q7.	環境に関してどんなことが気になりますか？(複数選択可)	
	温暖化のこと	9人
	ゴミのこと	4人
	町に現れるシカやクマなどのこと	5人
	環境にやさしいエネルギーのこと	9人
	地球や太陽の活動のこと	3人
	その他	0人

Q7. で気になることに関して、知りたいことや見学したい場所がありましたら自由にお書きください

・月や星、宇宙について、子供が興味を持っていて、宇宙飛行士になりたい！と言っていたりするので、調布にあるJAXA 調布航空宇宙センターは行ってみたいです！
他にもロケットを開発している所や宇宙について研究している所、プラネタリウムを作っている所などに行ってみみたいです！

Q 8.

- ・地球温暖化によって、どのような悪影響がでるのか、温室効果ガスによる地球温高を防ぐにはどんな事を普段から心がけて生活すればよいかなど、小、中学生でもわかりやすく学べるといいと思います。
- ・ゴミ問題や環境について学べる日本未来科学館へ子どもたちと参加できると嬉しいです。
- ・多摩川の源流(小河内ダムの放流含む)と私たちの暮らし。東京の水はどこから来るの？
- ・CO2やプラスチック削減を目指している企業と私たちの暮らしについて学べる内容
- ・かわさきエコ暮らし未来館
- ・東京農工大学(鉄腕ダッシュというTV番組で大学の一角にある雑木林に住むアナグマを特集していました。府中市や東京都での生物多様性についての活動を知りたい。)
- ・府中市での外来生物の駆除はどうしているのか？(生息数、定期的に捕獲はしているのか？)
- ・逆に勉強ができる所を是非教えて頂きたいです。
- ・温暖化対策に取り組んでいる現場(企業、工場、地方自治体等)の見学

そのほか、感想・意見などがありましたら自由にお書きください

・サポーターの方も優しかったですし、解説も面白かったです！！市民の方達なのではないでしょうか？おもしろいシステムだなと思いました！ただ、15:30に帰ってくるというスケジュールだからだとは思いますが、各施設の見学時間が短くて、大変でした。いやしの里では、いろいろ体験がやりたかったけれどできず、せっかく山梨に行ったのに名物も食べられず、世界遺産センターでもソフトクリームも食べられませんでした。地域のものを食べるのも体験だと思うので、ほうとうを買って帰り、家に帰ってから、食育をしました。プログラムの中にそういった地域の食べ物や体験が入ると更に楽しいんじゃないかなと思います。また、環境省生物多様性センターは、展示内容からは、わかりやすく伝えよう！という熱意がすごく感じられましたが、実際に説明してくれた方は、展示をした方とは別の方なのかな？という印象を受けました。一生懸命説明してくださったのだとは思いますが、「役人です」や「小学生には難しいです」からスタートの説明でしたので、専門家の方にはもっと子供にもわかるように説明を聞きたかったなと少し残念に思いました。せっかくの夏休みに学びに行ったのですから、子供の記憶に残るような「ヒラメキ」をもらって帰ってきたかったなと思いました。

Q 9.

- ・一緒に同行していただいた担当の方やサポーターの方、暑中ありがとうございます。感謝申し上げます。
 - ・今回、環境塾を知り初めての参加でした。半日でも充実したスケジュールで親子で楽しく学ぶことができました。
- 富士山があいにくの天気で見れなかったのは残念でしたが、環境や多様性についても学ぶ機会があり、とてもよかったです。ありがとうございます。最後に、撮った写真についてですが、DVによる支援措置をうけており、市役所へ住民票の写し等の交付や閲覧を制限してもらっており、公への掲載などはやめていただけますようお願いいたします。(家族全員分、ぼかしが切り取りが可能でしたらそうしてください。)
- ・見学会内容について、私たち暮らしの中に引き寄せられる工夫が必要と考えます。アンケート項目に行動の変化などを聞く項目があるのもその一つかと思えます。
 - ・各施設、あと15分でいいからもう少し見学時間が長かったら良かったと思います。
 - ・富士山世界遺産センターは前に山梨県に行った時、行ってみたいと気になっていたところだったので、今回行けて良かったです。色々な観光地があるんだと楽しかったです。
 - ・親子で参加する場合がありますが、理解に追いつかないなどもあるので、もう少し時間に余裕があると嬉しいです。
 - ・入館料だけで、山梨に来ることはなかなかできないので、府中市はすごいなと思った。
 - ・親子イベントがとても有り難かったです。夏休みの思い出になり、勉強になりました。

今回のイベントをどのようにお知りになりましたか？(複数選択可)

Q 10.

広報ふちゅう	6人
府中市環境保全活動センターホームページ	1人
府中市メール配信サービス	4人
府中市公式LINEサービス	3人
知人との会話	0人
その他	0人

令和6年度 府中市環境保全活動センター事業予定一覧(案・更新中)

令和6年9月17日

No.	日付	講座名	講師	内容	場所	担当(サポーター)
1	5月12日	自然体験学習①	府中かんきょう市民の会	サツマイモの植えつけ畑の幼虫、なんだろう？	府中町農園塾	終了
2	5月18日	自然観察たんけん隊①	府中かんきょう市民の会	『なぜ、湧き水が出てくるの？』～崖線の地層から見えてきたこと！～	西府崖線	終了
3	5月25日	自然観察たんけん隊②	府中かんきょう市民の会	春の『昆虫いきもの探検隊』～崖線の昆虫さがし～	西府崖線	終了
4	6月1日	自然体験学習②	府中かんきょう市民の会	自然観察(昆虫、植物)	府中の森公園	終了
5	6月8日	かんきょう塾第1回	朝岡幸彦教授	開講式、講演、グループワーク	府中駅北第2庁舎3階会議室	終了
6	6月9日	森ツツドリde森づくり	武蔵野の公園パートナーズ	浅間山に植樹した苗の手入れなど	都立浅間山公園	終了
7	7月20日	かんきょう塾第2回	国立の自然と文化を守る会	座談会「市民の力による自然と文化を守る活動の実例」	府中駅北第2庁舎3階会議室	終了
8	7月26日	打ち水日和	センターサポーター・事務局・健康推進課	打ち水実演と体験	フォーリス前げやき広場	終了
9	7月27日	自然観察たんけん隊③	府中かんきょう市民の会	夏の「魚・昆虫いきものたんけん隊」	西府崖線	終了
10	8月21日	夏の親子かんきょう塾ハス見学	—	富士山方面の施設等見学	生物多様性センターほか	終了
11	9月11日	かんきょう塾第3回	各担当が見学先企業担当者	バス見学 東京スーパースター東京タワー	東京スーパースターエコータウン	終了
12	9月21日	東京農工大学学生ガイドツアー	ごみダイエットNOKO	明星学苑中学校生徒の環境学習と東京農工大学構内ツアー	東京農工大学	
13	10月6日	自然体験学習③	府中かんきょう市民の会	サツマイモの収穫	府中町農園塾	
14	10月12日	かんきょう塾第4回	藤井義晴教授	植物調査体験	多摩川河川敷	
15	10月14日	森ツツドリde浅間山	武蔵野の公園パートナーズ他	浅間山でクラフトの作成と植樹した苗のお手入れ	都立浅間山公園	～
16	11月4日	自然体験学習④	府中かんきょう市民の会	クリスマスリース作り 落ち葉での工作	府中の森公園	
17	11月17日	環境まつり	—	活動センターPRパネル展示	げやき並木	
18	11月23・24日	市民協働まつり	—	活動センターPRパネル展示	プラッツ	
19	11月30日	かんきょう塾第5回	JICA派遣講師 前川健一氏	「太平洋島嶼部におけるごみ問題改善(仮)」 (親子ふれあひ農園(農政森)とコロナ)→東京ガス様へ協力打診。9月に初回打合せ。	府中駅北第2庁舎3階会議室	
20	未定	エコクッキング	未定		未定	

21	12月21日	かんきょう塾第6回	ブラッツ 林館長	大雑ジビエの事例紹介ほか	ブラッツ 第2会議室		
22	1月25日	かんきょう塾第7回	-	修了式、グループワーク発表	府中駅北第二庁舎 3階会議室		
23	2月1日	市民環境セミナー	伊豆田猛教授	「府中市の大気環境と植物」	パルトホール		
24	2025/3/	春の親子バス見学		未定			
25	3月22-23日	市民桜まつり	-	要検討	府中公園		

わたしたちの、これからを、ここから

TOKYO-ecosteps

環境にやさしいエコアクションで、
ポイントが貯まる!プレゼントがもらえる!
いますぐメンバーになろう!

メンバー特典あり

入会金・年会費FREE

メンバー特典

特典
1

イベントなどの最新情報が届く!

自然と触れ合えるイベントや
東京都の助成金など、
最新情報を
お知らせします!

特典
2

自分のエコアクションが見える!

あなたのエコアクションの履歴や、
獲得ポイント、エコステージが
マイページでチェックできます。

特典
3

プレゼントキャンペーンに参加できる!

エコステージにあわせて、
抽選で素敵なプレゼントが当たります!

LINEお友だち募集中!

LINEお友だち登録をして、
イベントやお得なキャンペーンの
情報をチェック!

最新情報

NEWS

おすすめ情報

RECOMMEND

キャンペーン情報

CAMPAIGN

詳しくは
こちら



お友だち
追加は
こちら



tokyo-ecosteps

TOKYO
ecosteps

東京のくらしから、地球の明日をつくっていく
公益財団法人 東京都環境公社

<https://www.tokyo-ecosteps.jp>



この印刷物は、環境に配慮した
原料と工場で製造されています。

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

TOKYO-ecostepsとは

豊かな森が残る里山で自然と触れ合ったり、
これからのエネルギーについて学んだり。
都民ひとりひとりが、環境への意識を持ち、
エコへの新たな一歩を踏み出すことで、東京の未来が変わっていく。

「TOKYO-ecosteps」は、
環境に配慮した体験や学びを通して
誰もが楽しみながらエコアクションを続けていける
メンバーシッププログラム。

メンバーに登録すると、エコアクションをするたびに、
ステップポイントが貯まり、ポイントに応じて
素敵なプレゼントがもらえる特典も！

あなたのエコへの一歩を、ここから始めてみませんか。

ポイントを貯めて
プレゼントキャンペーンに応募しよう！

1

イベント会場などの
QRコードを読み込んで
ポイント獲得！

環境関連のイベントへの参加や、
都内環境施設への訪問など、
エコアクションをすると1ポイント獲得！



2

貯まったポイントに応じて、
ランクアップ！

ステップポイント

エコステージ

0~2ポイント > ブロンズステージ

3~5ポイント > シルバーステージ

6ポイント以上 > ゴールドステージ

※ポイントは1年有効。

3

ポイントランクに応じ
プレゼントキャンペーンに応募！

エコステージにあわせて毎年抽選で
素敵なプレゼントが当たります！



東京のくらしから、地球の明日をつくっていく

公益財団法人 東京都環境公社

<https://www.tokyokankyo.jp>

東京都環境公社のWEBサイトはこちら



環境保全活動センター検討調整会・各専門部会の現状について

【環境学習部会】塚原部会長⇒療養中、松田副部会長⇒体調面の懸念からサポーター一辞退の申し出。これまでは部会長から事務局への打診を受け毎月の部会を開催、各事業の具体的な内容を議論。今年度走り出している事業については進めていけるが、次年度事業を一から検討するにあたり方向付けが難しい状況となっている。塚原部会長からは藤間さんを代理に立ててはどうかとのアドバイスあり。8/13の部会にて藤間さんに今年度の事業運営については承知いただくが、その先については難色を示され「検討調整会に諮ってほしい」とのこと。

以下、考え得る主な対応と課題

- ① 代理の部会長を立ててこれまでどおりの運営を目指す⇒誰にやってもらう？ どうやって決める？
- ② 塚原部会長に都度伺いを立てる⇒療養中のため過度な負担はかけられない。
- ③ 検討調整会へ一本化する⇒検討調整会委員の負担は？現在の部会メンバーにも検討調整会委員になってもらう？
- ④ その他

【広報活動部会】部会長含め3名という少数で構成(R5 末に1名減員)。センターだよりの編集・発行を行う。毎号の内容検討や記事集めに負担を感じているとの言あり(山田部会長)。少人数という現状から部会の運営や記事作成等の負担が大きく、事務局主体となっており、役割分担を考える必要がある。令和6年春号(第49号)発行後ストップしている。8/29 部会を招集し、今後のセンターだより発行の方向性について事務局より以下の提案を伝える。

- ① これまでどおり年4回の発行を目指す⇒部会員側の負担を軽減し、自律的な活動ができるような体制構築(部会員の増員)が不可欠。
- ② 紙面の発行頻度を減らしつつホームページの充実へシフトする⇒各イベントの実施報告などの記事を随時ホームページに掲載(字数制限なし・情報の即時性あり・全サポーターで分担可能)。年1回ないし2回それら記事を集積した紙面の発行を目指す。

議論の結果、今後の広報活動部会としては②の方向で紙面は年度末に1回発行を目指すほか、センターのPRのための様々なメディアの活用や、動画コンテンツの作成などを研究していきたいとのこと。そのための部会員の増員も期待したいとのこと。⇒検討調整会に諮る。

(趣旨)

第1条 この規則は、環境保全に関する学習の機会並びに交流及び活動の場を提供し、市民等が行う環境保全活動(地球環境保全、公害の防止、自然環境の保護その他の環境の保全を主たる目的として自発的に行われる活動という。以下同じ。)を支援するため、環境保全活動センターを設置し、その管理及び運営について必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 環境保全活動センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

府中市環境保全活動センター 府中市宮西町2丁目24番地
(令2規則11・一部改正)

(事業)

第3条 府中市環境保全活動センター(以下「活動センター」という。)は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 交流及び諸活動の促進及び援助に関すること。
- (2) 講演、講座及び研修に関すること。
- (3) 図書及び資料の収集及び利用に関すること。
- (4) 相談に関すること。
- (5) 調査及び研究に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事業
(サポーターの登録等)

第4条 市長は、前条の事業の実施に当たって、環境保全活動を行う者の協力を求めるものとする。

2 市長は、前項の規定により協力を求める環境保全活動を行う者を、別に定めるところにより登録するものとする。

3 前項の規定により登録を受けた者(以下「サポーター」という。)は、活動センターにおいて、次に掲げる行為をすることができる。

- (1) 自らが行う環境保全活動に関するポスター等を掲示すること。
- (2) 自らが行う環境保全活動に関する冊子等を配布すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が特に認める行為

(サポーターによる会議の設置)

第5条 市長は、活動センターの運営に当たっては、サポーターの意見を聴くものとする。

2 市長は、前項の規定によりサポーターの意見を聴くため、サポーターによる会議を設置する。

3 前項の会議の設置に関し必要な事項は、市長が別に定める。

(休業日)

第6条 活動センターの休業日は、府中市の休日に関する条例(平成元年3月条例第11号)第1条第1項に掲げる日とする。

2 前項の規定にかかわらず、市長が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休業日を定めることができる。

(利用時間)

第7条 活動センターの利用時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、市長が必要と認めるときは、これを変更することができる。

(利用の制限)

第8条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、活動センターへの立ち入りを拒み、又は退去させることができる。

- (1) 公益を害し、又は風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 施設又は付属する器具を損傷するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、活動センターの管理運営上支障があるとき。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

(施行日)

1 この規則は、平成23年12月1日(以下「施行日」という。)から施行する。

(準備行為)

2 第4条の規定によるサポーターの登録及び第5条の規定によるサポーターによる会議の設置については、施行日前においても行うことができる。

付 則(令和2年3月17日規則第11号)

この規則は、令和2年3月30日から施行する。

府中市環境保全活動センター検討調整会設置基準

(趣旨)

第1条 この基準は、府中市環境保全活動センターの管理及び運営に関する規則（平成23年10月府中市規則第35号。以下「規則」という。）第5条の規定に基づき、府中市環境保全活動センター検討調整会（以下「検討調整会」という。）を設置し、その組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 検討調整会は、市長の依頼に応じ、次に掲げる事項について検討し、その結果をまとめ市長に報告するものとする。

- (1) 規則第3条に規定する府中市環境保全活動センター（以下「活動センター」という。）が行う事業に関する事項
- (2) 規則第4条に規定するサポーター（以下「サポーター」という。）の活用方法等に関する事項
- (3) 前2号に掲げるもののほか、活動センターの運営に必要な事項

(組織)

第3条 検討調整会は、委員15人以内で組織する。

- (2) 前項の委員は、サポーターとし、市長が依頼する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、前条の規定による市長の依頼のあった日から2年とする。

- (2) 委員に欠員が生じた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員の報酬)

第5条 委員の謝礼金は、月額3,000円とする。

(委員長及び副委員長)

第6条 検討調整会に委員長及び副委員長を置く。

- (2) 委員長及び副委員長は、委員の互選による。
- (3) 委員長は、検討調整会を代表し、会務を総理する。
- (4) 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 委員会は、委員長が招集し、委員長は会議の議長となる。

- (2) 検討調整会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- (3) 検討調整会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。
- (4) 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、説明又は意見を求めることができる。
- (5) 会議は、公開を原則とする。ただし、委員長が必要と認めたときは、これを非公開とすることができる。

(専門部会)

第8条 専門の事項を調査及び検討するため必要があるときは、検討調整会に専門部会を置くことができる。

(庶務)

第9条 検討調整会の庶務は、生活環境部環境政策課において処理する。

(雑則)

第10条 この基準に定めるもののほか検討調整会の運営について必要な事項は、別に定める。

付 則

この基準は、平成29年5月1日から施行する。

環境基本計画上の位置づけ

「環境基本計画の推進のため、環境保全活動を支援する支援センターを設置します。」

(府中市環境基本計画(H15～))

↓

センター設置(H23.12.1)

↓

「市民・事業者・行政などが相互に意見を交換し、環境基本計画の進捗状況の把握及び計画を推進するための方策について検討を行います。なお、府中市環境保全活動センターの事業運営に当たっては、環境保全活動に関心のある個人、団体、企業から募ったサポーターの協力をいただきます。」

(第2次府中市環境基本計画(H26～))

↓

「環境保全活動センターを中心に、市内の市民団体・事業者等を始めとする各団体間で交流するためのネットワーク作りに取り組むことにより、協働・連携に向けた気運を高め、市内における環境保全活動の輪を波及させていくとともに、同センターがより活動しやすい体制になるように引き続き努力していきます。」

「環境保全活動センターは、各主体の連携組織として、市民・事業者・行政などが相互に意見を交換し、本計画の進捗状況を把握するとともに、本計画を推進するための方策について、検討を行います。」

(第3次府中市環境基本計画(R5～))

II 緑とともに暮らせる 快適で安全安心なまち（生活・環境）

環境審議会運営事業		その他	施策番号	24
<p>第2次府中市環境基本計画の計画期間が令和4年度をもって終了となったことから、計画の進捗評価等について府中市環境審議会に報告を行った。</p> <p>○開催回数…3回 ○委員数…15人</p>				
予算科目	区分	事項（事業）名	決算額（円）	主管課
一 20-05-05		環境審議会運営費	504,350	環境政策課

環境マネジメントシステム運営事業		主要	施策番号	24
<p>地球温暖化対策を推進するための府中市職員エコ・アクションプラン（府中市職員による環境負荷低減のための地球温暖化対策地方公共団体実行計画）を実施した。</p> <p>国際標準規格のISO14001の規格に適合していることを自らの責任で決定する「自己適合宣言」を行ったことから、外部施設に対する環境監査の外部委託や他自治体の職員に環境監査に参加していただくなど、環境マネジメントシステムの公平性と透明性の確保に努めた。</p>				
予算科目	区分	事項（事業）名	決算額（円）	主管課
一 20-05-25		環境マネジメントシステム運営費	2,514,270	環境政策課

環境保全活動事業		主要	施策番号	24
<p>環境保全に関する知識の普及、環境保全に配慮したライフスタイルの啓発のため、環境学習事業や市民ボランティアによる環境調査を実施した。</p> <p>また、ゼロカーボンシティ推進の取組として、公共施設への太陽光発電設備導入に向けた調査を実施したほか、今後の取組の方向性について検討を行った。</p> <p>▽府中環境まつり ○開催日…6月4日</p> <p>▽環境啓発ポスターコンクール ○応募作品数…92点（入賞数 12点） ○表彰式…12月14日 ○展示会…2月1日～29日</p> <p>▽市民ボランティア環境調査</p>				
区 分	参加人数（人）	実施数（回）	実施月	
二酸化窒素調査	延30	4	6・9・12・3月	
水域自然環境（多摩川）調査	延119	6	5・6・8・11・12・2月	

Ⅱ 緑とともに暮らせる 快適で安全安心なまち（生活・環境）

生態系調査	延 52	4	5・7・12・1月
西府町湧水水量等調査	延 33	12	通年

▽環境保全活動センター

環境保全に関する学習の機会並びに交流及び活動の場を提供し、市民等が行う環境保全活動を支援した。

○検討調整会委員…7人

○サポーター登録…個人 81人、団体 14 団体

区 分	参加人数等	実施時期
来館者数	132人	8月9日まで
活動センターだよりの発行	4回	4・7・11・2月
府中かんきょう塾	131人	5・6・7・9・10・11・12月
府中かんきょう塾・親子体験教室「親子でエコクッキング」	13人	12月
森キッズクラフト in 武蔵台/浅間山	82人	6・10月
市民環境セミナー	65人	2月
打ち水日和	122人	7月
親子かんきょう塾バスツアー（夏・春）	75人	8・3月
グリーンカーテン用苗の配布	300株	6月
森キッズ DAY in 浅間山 ～ドングリ de 森づくり～	11人	2月

予算科目	区分	事項（事業）名	決算額（円）	主管課
— 20-05-25		環境保全活動センター検討調整会運営費	198,000	環境政策課
— 20-05-25	新レ	環境保全活動事業費	30,746,615	環境政策課
充当 — 50-10-05-27		市町村総合交付金	13,402,000	財政課
充当 — 65-10-05-52		生活・環境基金繰入金	3,831,000	財政課
充当 — 75-30-25-20		みどり東京・温暖化防止プロジェクト助成金収入	1,000,000	環境政策課
充当 — 75-30-25-20		地域環境力活性化事業助成金収入	7,447,000	環境政策課
充当 — 75-30-25-40		環境啓発事業協賛金収入	20,000	環境政策課

地球温暖化対策事業

主 要

施策番号

24

地球温暖化対策として、ごみ有料指定袋の焼却をはじめとする市民生活において排出される二酸化炭素相当量の一部を、姉妹都市の長野県佐久穂町の森林を整備することで見込まれる二酸化炭素吸収量と相殺させるカーボンオフセット事業を実施したが、平成30年度からは佐久穂町森林整備計画に基づき、森林の整備内容を間伐から植林に変更した。

○施業面積…南佐久郡佐久穂町 町有林 水棚日向B、大石熊取E、栃ノ木E 21.27ha

○CO₂ 吸収量…14.7 t-CO₂/年（複数年認証を含む 431.5 t-CO₂/年）